

# 株式会社アカデミー

## 【企業概要】

- 事業内容 職業訓練、各種教養講座開催
- 設立 平成 18 年 1 月 27 日
- 代表者 代表取締役社長 古俣哲也
- 従業員数 18 人（男性：3、女性：15）
- 所在地 いわき市中央台飯野四丁目 2-4
- U R L <http://iwaki-academy.co.jp/>



【女性社員が活躍する㈱アカデミー】

株式会社アカデミーは、ビジネスマナーや簿記、パソコンなどの講座を開設するほか、国や県が実施する職業訓練の委託も受けています。就職を希望し、同社を訪れる方は、ほとんどが女性。働く社員も女性が多いことから、古俣社長は、「女性が活躍できることを第一義に考え、それが会社の発展につながると信じている」と語ってくれました。

## 短時間勤務を活用して家庭と仕事を両立



【遠藤さん（左）と古俣社長（右）】

インストラクターとして働く遠藤さんは、家庭も大切にしながら、社会との接点も継続していきたいと、現在 6 時間の短時間勤務を活用しています。授業があるため、9 時～16 時は勤務となりますが、ほかの社員の方より 2 時間早めに帰宅できるので「子どもと話す時間がとれて、今は、仕事と家庭がちょうどよいバランスの状態を保っている」と語ってくれました。

現在同社で、6 時間の短時間勤務を活用している社員の方は 4 名。今後 8 時間勤務に変更することも可能で、遠藤さん自身もお子さんの手が離れたら通常勤務に戻りたいと考えているそうです。

一方で、同じくインストラクターの阿部さんは「子育てをがんばる人の役にたちたい」と、短時間勤務の方をサポートしてくれる社員の一人。協力しあえる職場環境の良さが、社員の皆さんから伝わってきました。

## 働き方に寛容な社会へ

子育て世代の社員が多いということは、学校行事などでの休暇が重なるということ。社員同士の譲り合いやお互い様の精神で成り立っている部分が大きいと、古俣社長は現在の課題を捉えたうえで、次のようにおっしゃいました。

「今後、社員の生活には、子育てのみならず介護による休暇取得も考えられます。遠慮して休みを取れないということがない仕組みを考え、有給休暇 100% を目標にしたいです。ただし、社会全体が短時間勤務や休暇取得に寛容になることも求められるでしょうね。」



【求職者のためのワークショップスペース】

## 職場環境をよくすることが企業の利益にもつながる

古俣社長をはじめ、同社のインストラクターの方は、企業の求人担当者、求職者それぞれの立場の方と話をすることがあり、双方に働き方などをアドバイスしているそうです。

社長は、「これからの女性は、出産・育児により離職するのではなく、継続を念頭に会社を選択する必要があります。人手不足が叫ばれる中、選ばれる企業となるためには、職場環境を見直すことが必要となるでしょう。環境を整備し、ワーク・ライフ・バランスのとれた働き方をしている企業は、収益にもつながると、自らが証明していきたい。」とこれからの目標を語ってくれました。

## キャリア・アンカーを明確に

これから就職を考える方へのメッセージをいただきました。

「その人にとってのキャリア・アンカー（何を最も大切にしている仕事に取り組むのか）を明確にしましょう。女性に適している職種は多いため、今後ますます女性が活躍できる社会となります。わが社のインストラクターという仕事も、求職者にきめ細かく、かつ経験も踏まえた指導ができるという点で、女性に適している職種です。わが社の取組みが、これから職を探す人の『働き方』を考えるきっかけになれば嬉しいですね。」

## 女性活躍のヒント（取組例）

- ★短時間勤務（6 時間）の導入  
→現在 4 名が利用
- ★有給休暇を 1/4 単位（2 時間）  
で取得可能に
- ★有給休暇取得率 100% を目標